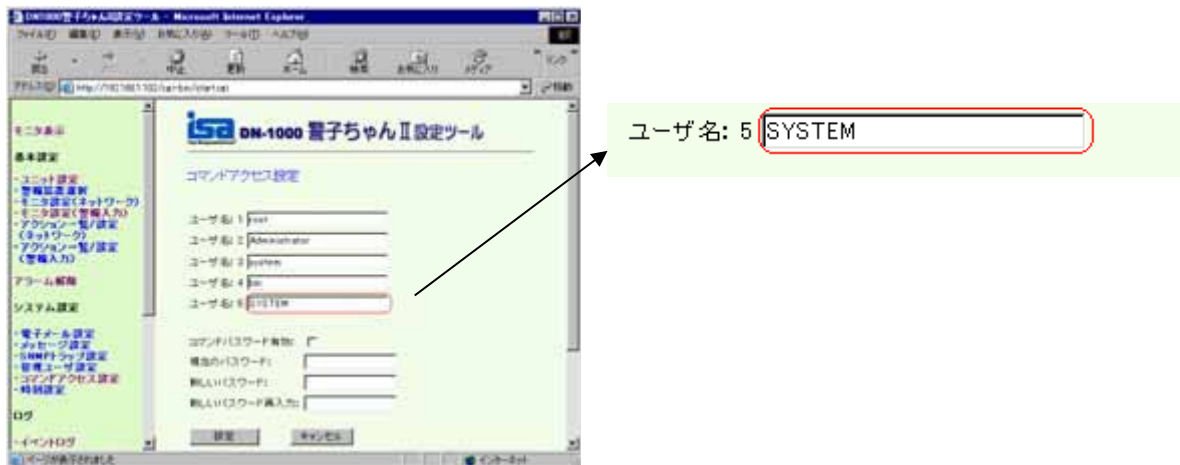


ネットワーク警告灯「警子ちゃんシリーズ」及び警子ちゃんUSBとSIGNA!ertとの連携 ～ イベント発生時にランプやブザーをONにする～

SIGNA!ert Managerにて、異常検知時にランプやブザーをONにする設定方法について説明します。

1. 前提条件

ネットワーク警告灯「警子ちゃんシリーズ」の場合、設定ツール内「コマンドアクセス設定」ページにて「ユーザ名：」にSYSTEMを登録します。



2. 管理者通知情報を登録します

管理者通知情報画面にて警子ちゃん点灯用のジョブを登録します。設定項目の実行ジョブ中にリモートシェルコマンド（ネットワーク警告灯「警子ちゃんシリーズ」）、もしくはusbex.exeコマンド（警子ちゃんUSB）を登録します。

管理者通知情報

閉じる(C) 保存(S) 削除(D)

管理者通知ID DN1000

メッセージID

メールID

00:00 12:00 24:00

MessageBoxを表示する 警告音を鳴らす イベントログに出力する 警告灯

音声ファイル

実行ジョブ

rsh XXX.XXX.XXX.XXX -n ACOP 10010000

トラップID

アラートクライアントエラーレベル インフォメーション

コメント 警子ちゃんを点灯する

例1) rshにて赤ランプを点灯させ、ブザー（連続音）鳴動させる

```
rsh XXX.XXX.XXX.XXX ACOP 10010000
```

例2) rshにて黄色ランプを点滅させ、20秒後に消灯させる

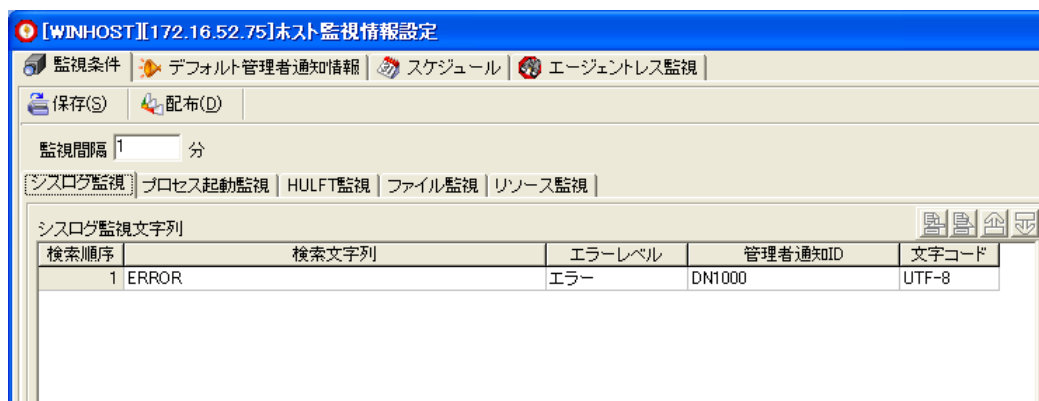
```
rsh XXX.XXX.XXX.XXX RLY2 TurnOn -t 20
```

例3) usbex.exeにて赤ランプを点灯させ、ブザー（連続音）鳴動させる

```
usbex.exe ACOP 1001
```

3. 監視情報設定に管理者通知情報を登録します

ホスト監視情報設定画面にて監視条件を登録します。管理者通知 ID 項目に「2. 管理者通知情報を登録します」にて登録した管理者通知 ID を登録します。



動作する警子ちゃんシリーズ

- DN1000S (警子ちゃんミニ)
- DN1000R/RN シリーズ (警子ちゃん II)
- DN1300GL シリーズ (警子ちゃん 3G)
- DN1500GL/GX シリーズ (警子ちゃん 4G)

Windows Vista 及び Windows Server 2008 以降の Windows OS には rsh コマンドが実装されていません。別途、ISA Remoteshell for Windows (警子ちゃんオプション品) が必要になります。

以上